

作兵衛さんと日本を掘る



自主上映会のご案内

◆ 作品紹介

炭鉱を知ると、日本が見えてくる。

深く、暗く、暑い、地の底。そこで働いた、名もなき人々。

山本作兵衛さん（1892-1984）は、福岡県の筑豊炭田に生きた、生粋の炭鉱夫だ。

自らが体験してきた炭鉱の労働や生活の子や孫に伝えようと、60歳を過ぎてから絵筆を握り、2000枚とも言われる絵を残した。

明治の近代化から戦後の復興まで、エネルギーの根幹として日本の産業と生活を支えてきた石炭。

作兵衛さんが描いたのは、公の記録には残らない、日本の地の底で石炭を掘り続けた人々の姿だった。

2011年5月、その記録画と日記など697点が、日本で初めてユネスコ「世界の記憶」に登録された。

奇しくも、東日本大震災と原発事故からわずか2ヶ月半後のことだった。

作兵衛さんは晩年、こう書き記している。

「底のほうは少しも変わらなかったのではないのでしょうか。」

日本の炭鉱は、そのまま日本という国の縮図に思われて、胸がいっぱいになります。」

作兵衛さんの絵とじっくり向き合い、その絵さながらに働いてきた元おんな坑夫の人生や、

作兵衛さんと共に時代を生きた人々の証言から、日本を掘る。

プロデューサー・監督：熊谷博子

出演：井上富美 / 井上忠俊 / 緒方恵美 / 菊畑茂久馬 / 森崎和江 / 上野朱 / 橋上カヤノ / 渡辺為雄

朗読：青木裕子（軽井沢朗読館）ナレーション：山川建夫

音楽：黒田京子（作曲・ピアノ） / 喜多直毅（ヴァイオリン）

協力：作兵衛（作たん）事務所 / 田川市石炭・歴史博物館 / 福岡県立大学 / 嘉麻市教育委員会

製作・配給：オフィス熊谷 配給協力：ポレポレ東中野

2018 / 日本 / 111分 / ドキュメンタリー

www.sakubeisan.com

◆監督からのメッセージ

“現代のおんな坑夫”であるために

熊谷 博子

この映画を作るのに、7年もかかってしまいました。作兵衛さんの絵の背後にあるものが、あまりに深く広がったからです。描かれたおんな坑夫のドキドキするような美しさを、観客の皆さんと共有したいと思いました。作兵衛さんをめぐる人々の証言からは、今も変わらないこの国の差別や、エネルギー労働の構造が浮かびあがってきます。そして、やっと出会えた元おんな坑夫の言葉に、心揺さぶられました。

全国の劇場で上映を続けながらつくづく思いました。

“現代のおんな坑夫”になりたい。

私たちの足元には、埋もれている事実がまだたくさんあります。映画を見て下さった方とともにそれを掘り出し、表に運び、未来に突き抜ける坑道を掘りたいのです。

そんな自主上映の輪を広げませんか。

◆映画の感想

桐野 夏生（作家）

かつて、危険で厳しい労働の最前線として炭鉱労働があった。日本は、そういう最前線の労働を、今後は外国人労働者に移し替えていこうとしている。この映画は、日本の産業構造が変わっていないことを教えてくれる。

上野 千鶴子（社会学者）

石炭棄民から原発棄民へ。石油棄民もあった。日本の生命線といわれた南方戦線で、無駄死にを強いられた兵士たちだ。日本は変わらない。

原発棄民は作兵衛さんのような作品を生むだろうか？上野英信や森崎和江のような思想を生むだろうか？受難が生む民衆の記憶から、わたしたちは何を学べばいいのだろう。

鎌田 慧（ルポライター）

山本作兵衛の画文集『筑豊炭坑絵巻』が、福岡市のちいさな出版社から出されたのは46年前。地の底の暗闇の世界が、ガスカンテラの光に照らしだされ、豪華絢爛、まばゆい世界としてあらわれた。この映画の完成によって、その衝撃と感動がさらに世界にひろがるのはまちがいない。

榎木 野衣（美術批評家）

1960年代に日本から世界のアートシーンへと肉薄した福岡の新鋭、前衛画家の菊畑茂久馬。その菊畑をして以来、20年にもわたって筆を折らせたのは、ひとりの老いた元炭鉱夫との出会いだった。世界のアートシーンどころか、日本の美術界ともまったく無縁の山本作兵衛の絵と言葉がそうさせたのだ。この映画を見て、その選択は改めて正しかったと思う。

◆自主上映会とは

「地域の方々にもこの作品を観てほしい」と思われた方が、主催者となって自主的に映画の上映を行なうことを自主上映と言います。企画し実現していく中で、新しいつながりができたり、思いがけない発見があったり、映画を通じてまた別の世界が広がっていきます。

【自主上映会実施の流れ】

◎上映会を検討していることを「オフィス熊谷」に伝え、上映日や会場を決定して申込み。

◎上映会の準備→上映会当日→終了報告

自主上映会実施に当たっては、オフィス熊谷担当スタッフがメールまたは電話で対応・フォローいたします。

詳細は下記をご覧ください。

◆上映料について

基本料金：30,000 円＋税（入場者数 50 人まで）
* 人数が増えた場合 一人につき 500 円（＋税）加算

◎学校での上映や無料上映をご検討の場合は、ご相談ください。

◎料金は上映終了後にご請求させていただきます。

◆上映素材・機材の手配について

◎基本的に Blu-ray で上映していただいています。DVD・DCP での上映も可能です。
※上映トラブル対応用の予備の DVD もご用意しております。

◎英語字幕版の貸出しも Blu-ray・DVD とともにしております。

◎上映素材の送料は発送者負担とさせていただきます。

◎上映に必要な機材は主催者側でご手配ください。

Blu-ray プレイヤー・プロジェクター・音響・スクリーンのご手配が必要となります。

※プロジェクターにもスピーカーが内蔵されているものがありますが、音量に限界がありますので、必ず外付けの音響機器をご用意ください。

◆監督講演について

上映にあわせて、監督講演も承ります。

撮影時のエピソードや制作への思いなどを一緒にお聴きいただくと、皆さまの心によりいっそう響いてくるものがあると思います。

ご希望の場合は日程調整が必要となりますので、お早めにお問合せください。

●熊谷博子監督 講演料：50,000 円（税込）

※現地までの交通費は、別途実費をご用意ください。宿泊が必要な場合は、ご相談させていただきます。

※2回以上をご希望の場合は、ご相談ください。

◆ご予約方法

上映の企画が持ち上がったら、まずはお気軽にオフィス熊谷までご連絡ください。
info.hirokokumagai@gmail.com

上映資料（HP 上でダウンロードも可）・申込用紙等をお送りします。
www.sakubeisan.com/jishu

日時の設定

上映のご希望日時が決まったら、上映素材の空き状況をお問合せください。
上映日はお申込みの先着順で決定します。近隣での上映が重なっている場合には、先にお申込みいただいている方の了承を得てからのご予約とさせていただきます。
上映日まで3ヵ月以上の準備期間を持つことをおすすめします。

入場料金の確定

入場料金は主催者側で自由にご設定ください。無料上映をご検討の場合は必ずご連絡ください。

申込書送付

会場・日時・上映素材・宣伝材料が確定し、機材の手配ができましたら、上映申込書に必要事項をご記入の上、メールにてお送りください。
申込書が届いた時点でご予約の正式決定となりますので、確定次第速やかにお送りください。

ご希望される場合は、申込書にご記入いただいた情報を基に、「作兵衛さんと日本を掘る」公式サイト内に上映情報を掲載いたします。（www.sakubeisan.com/theater2）

◆上映会の準備

上映会当日は映画を最良の状態でお客様にご覧いただけるよう、ご協力をお願いいたします。
ポスター掲示・チラシ配布・インターネットを通じての告知・ロコミ等で上映日直前まで映画を広めていただければ、と思います。

宣伝材料の申込み

オフィス熊谷制作のチラシ・ポスターをご購入いただくことができますので、
申込書の宣伝材料欄をご確認の上、お申込みください。

◎下白チラシ（B5 版 500 円 / 100 枚）◎ポスター（B2 版 300 円 / 1 枚）

* 送料は主催者負担とさせていただきます。

独自のチラシ・ポスターを制作される場合には、データ（イラストレーター / PDF）をメールでお送りすることができますので、ご連絡ください。

試写用 DVD の貸出し

上映会の準備に関わってくださるスタッフの方達に、事前にご覧いただくための貸出し用DVDをご用意しています。
ご希望の場合はご連絡ください。試写は1回限り、貸出料 3,000 円となります。

尚、上映会を開催した場合は、精算時に映画の貸出料から 3,000 円を差し引きいたします。

DVD は到着後1週間以内にご返却ください。返却の送料は、ご負担ください。

物販の申込

「作兵衛さんと日本を掘る」のパンフレット・オリジナル手ぬぐい・画集を、販売物としてご用意しております。当日会場で販売していただけたらと思いますので、ご希望の方は申込書の物販欄をご確認の上、お申込みください。

委託価格（販売価格の75%）での納品となりますので、その差額は手数料としてお受け取り下さい。

◎パンフレット（販売価格 800 円／委託価格 600 円）

◎オリジナル手ぬぐい（販売価格 900 円／委託価格 675 円）

◎山本作兵衛 炭坑画集（販売価格 1,300 円／委託価格 975 円）

お取り扱いには充分ご注意ください。残部はご返品可能ですが、その際の送料は主催者の方にご負担いただきます。

映写チェック

上映会の約1週間前に、上映素材をご指定の場所にお届けします。映写は主催者側でご担当いただきます。事前に上映会と同条件でテスト上映を行い、問題が無いか必ずご確認ください。

映写トラブルの責任は負いかねますので、ご了承ください。

◆上映会後の流れ

Blu-ray/ 販売物の返却

上映会終了後、使用した Blu-ray ディスク、販売物残部をご返却ください。

次の上映先の発送準備のため、速やかなご返却をお願いいたします。

上映記録書の送信

上映記録書に当日の入場者数、ご請求書の送付先等をご記入の上、メールで送信してください。

ご請求書の発行

返却物と上映記録書を受領後、請求書を作成し、主催者宛に郵送いたします。

ご請求は、最後一括で行っております。請求書には上映料、講演料、宣伝材料費、販売物売上、送料などが含まれます。

お振込

請求書が届きましたら、指定金融機関に代金をお振込みください。

◆お問合せ先

ご不明の点がございましたら、下記にお問合せください。

オフィス熊谷 自主上映会担当：細見圭（ほそみけい）

E-mail：info.hirokokumagai@gmail.com

* みなさまの地域で「作兵衛さんと日本を掘る」の自主上映会が実現できますように、よろしくお願いいたします。